

コベネフィットプロジェクト抽出に向けた調査(案)について

1. 調査概要

中間処理、最終処分も含めたプロジェクトや廃棄物・リサイクル分野におけるコベネフィットプロジェクトとして創出の可能性が高いものを抽出するために、既に温暖化対策に係る取組を進めているか、その意思がある意識の高い廃棄物事業者や廃棄物・リサイクル分野とりわけ廃棄物処理において地球温暖化対策の取組を推進する自治体、温暖化対策の一環としてプラント整備を計画している廃棄物事業者に関する情報について廃棄物処理プラントのメーカー等に対してヒアリング調査を行う。

2. 調査対象

(1) 廃棄物事業者関係

対象として次の①～⑦のいずれかに該当する 10 社程度を想定する。() は例。

エコファースト企業 (タケエイ、近畿環境興産、三洋商事)

エコタウン立地企業 (東京臨海リサイクルパワー、バイオエナジー等)

排出量取引制度参加企業 (加山興業、根来産業)

カーボンオフセットの取組を進める企業 (都築鋼産、明輝クリーン、大栄環境等)

オフセットクレジット (J-VER) の取組を進める企業 (申請中の企業)

優良品評価制度適合事業者

自治体や業界団体により推薦される企業 (特に全産連の環境自主行動計画に整理された取組を実際に進める企業) (注)

(注)自治体へのヒアリングは、全国 3 カ所で開催予定のセミナー開催地及び周辺自治体を対象とする。

(2) 市民・NPO 等関係

市民レベルの 3R 取り組みに知見を有する NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネットからの情報収集やセミナー開催地の自治体から紹介を受ける。

(3) 自治体関係

セミナー開催自治体及び周辺自治体からの情報提供の他、インターネット、文献調査等により情報収集する。

3. 調査項目(案)

- ・ 温暖化対策に関して実施済みの取組の有無と実施の場合はその概要
- ・ 試行的国内排出量取引制度やオフセットクレジット制度の認知度
- ・ 同制度に対する参加意思の有無、その理由
 - 具体的な取組内容
 - 実施スケジュール
 - 実施にあたっての課題
- ・ その他要望など

以上